

第10号様式（第9条）

二酸化炭素削減計画書（炭素生産性目標）										
作成区分		☐	法人全体				☐	事業所単位（設備導入先事業所のみ）		
名称	作成区分（法人全体：法人名、事業所単位：法人名及び事業所名）				住所	作成区分（法人全体：本社所在地、事業所：設備導入事業所住所）				
作成者		部署名					氏名			
主たる業種										
事業の概要										

【炭素生産性向上割合】

年度（事業年度）	基準年度		1年目		2年目		3年目（目標年度）	
	令和	年度	令和	年度	令和	年度	令和	年度
付加価値額		千円		千円		千円		千円
（営業利益）		円		円		円		円
（人件費）		円		円		円		円
（減価償却費）		円		円		円		円
エネルギー起源二酸化炭素排出量		t/CO2		t/CO2		t/CO2		t/CO2
炭素生産性								
炭素生産性向上割合		—						

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

事業所、工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
	(すでに実施している取組)
	(目標を達成に向けて付加価値額を向上させる具体的な取組)
	(目標達成に向けて二酸化炭素排出量を削減する具体的な取組)

【再生可能エネルギーの導入】

取組の有無	無	
-------	---	--

【計画策定にあたり活用した機関】

☐	活用なし
☐	(公財) 横浜企業経営支援財団 (IDEC横浜)
☐	(公財) 神奈川産業振興センター (KIP)
☐	その他 ()

【その他特記事項】

二酸化炭素削減計画書（炭素生産性目標）

作成区分

☐ 法人全体

☒ 事業所単位（設備導入先事業所のみ）

名

作成区分（法人全体：法人名、事業所単位：法人名及び事業所名）

住

作成区分（法人全体：本社所在地、事業所：設備導入事業所住所）

称

株式会社 横浜市役所

所

〒 231-0005
横浜市中区本町 6 丁目50-10

作成者

部署名

ものづくり支援課

氏名

横浜 太郎

主たる業種

サービス業

事業の概要

〇〇サービスの提供

直近の決算年度を入力

【炭素生産性向上割合】

年度（事業年度）	基準年度		1年目		2年目		3年目（目標年度）					
	令和	6	年度	令和	7	年度	令和	8	年度	令和	9	年度
付加価値額	202,500	千円	202,505	千円	203,510	千円	203,510	千円	203,510	千円	203,510	千円
（営業利益）	75,000,000	円	75,000,000	円	76,000,000	円	76,000,000	円	76,000,000	円	76,000,000	円
（人件費）	120,000,000	円	120,000,000	円	120,000,000	円	120,000,000	円	120,000,000	円	120,000,000	円
（減価償却費）	7,500,000	円	7,505,000	円	7,510,000	円	7,510,000	円	7,510,000	円	7,510,000	円
エネルギー起源二酸化炭素排出量	900.00	t/CO2	895.00	t/CO2	890.00	t/CO2	890.00	t/CO2	810.00	t/CO2	810.00	t/CO2
炭素生産性	225.0000		226.2626		228.6629		228.6629		251.2469		251.2469	
炭素生産性向上割合	—		0.6%		1.6%		1.6%		11.7%		11.7%	

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

事業所、工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
本社事業所	（すでに実施している取組） - 空調の温度設定を冷房時28度、暖房時20度に設定している - LED照明に人感センサーを導入し使用時のみ点灯している - エコドライブの実施
	（目標を達成に向けて付加価値額を向上させる具体的な取組） 〇〇を〇〇することで営業利益を〇%程度向上する
	（目標達成に向けて二酸化炭素排出量を削減する具体的な取組） - 令和〇年度屋上部太陽光発電と電気自動車の導入に向けて検討を進める - 空調のフィルター清掃を月1回実施する - 利用時時間帯によりエレベーターの運転台数を調整する - ボイラー等配管の断熱強化を行う

取組欄に内容を入力すると「有」が表示されます。

【再生可能エネルギーの導入】

取組の有無	無

作成者：
導入する設備に関連する生産・製造・サービスラインの単位に限定するような作成区分はなくてよいですか。
法人全体、事業所単位の2点だとハードルが高いと思ったので。
更新したい設備のエネルギー消費量が事業者保有の全現有設備の消費量に比べて微量な場合もある。
（そのような場合は簡易申請コースを想定しているのかもしれないけど）

作成者：
（今後実施を予定・検討している取組）は、目標値をクリアするために考えた方策があるでしょうから、次の文章はいかがでしょう。
（どのようにして目標を達成するか具体的な取組み内容）
また成長力強化事業なので次のようなことを書かせる必要はないですか
（成長力強化に資する取組み内容）

【計画策定にあたり活用した機関】

☐	活用なし
☐	(公財) 横浜企業経営支援財団 (IDEC横浜)
☐	(公財) 神奈川産業振興センター (KIP)

【その他特記事項】

上記の各項目に記入した取組以外の温暖化対策に係る取組、その他補足説明など
